

令和2年度事業計画

I. S E D I O－V A Nの利用促進

1. 商品マスタメンテナンスの推進

- ・インターネット受発注システムのデータ取込み機能を活用する為には商品マスタのメンテナンスは必須条件である為、商品マスタの未登録会員に対しては登録の指導、商品マスタのメンテナンスを中断している会員には継続的なメンテナンスを実施する様に指導する。

商品マスタの登録・メンテナンス状況についてはユーザー会にて報告をする。

2. ホームページの整備

- ・ホームページの各種申請書類とマニュアル類の見直しを行い、より解りやすい申請書への修正・変更やマニュアルの不足部分を追記してユーザーが利用しやすいように整備する。

3. 『J S O L－E D I 機能公開』における展開と『送受信稼働状況照会サービス』の提供

- ・令和元年11月のユーザー会においてJ S O L社の『J S O L－E D I 機能公開』に伴って、第一V A Nの通信プロトコル（公衆・I S D N回線に限定した全6種）にJ S O L－E D I が対応しているインターネットを介した通信プロトコルなど10種の追加展開と会員間のデータ送受信状況をW e b画面にて確認できる『送受信稼働状況照会サービス』の提供を行う。

4. 事務局機能のB C P対応

- ・事務局が緊急時や業務時間外などの事務所以外の場所においてメールや問い合わせ対応などの業務が遂行可能なテレワーク環境を調整・検討して構築する。

Ⅱ. S E D I O－V A N事業方針の検討について

- ・ 会員の利用しやすい環境作りを企画運用部会にて検討する。

Ⅲ. 定例活動

1. 総会・・・・・・・・・・年1回開催
2. ユーザー会・・・・・・・・年3回、東京・大阪で開催（ホームページで公開）
必要に応じてシステム説明会を開催
3. 理事会・・・・・・・・・・必要に応じて開催
4. 部会・・・・・・・・・・企画運用部会を原則として毎月1回開催
5. 委員会・・・・・・・・・・①システム委員会を原則として毎月1回開催
②監査委員会を原則として年3回開催